

クローラー 組立・解体レポート

今回は、クローラーの組立・解体をどのように行うのか、高田クレーン興業 執行役員 クレーン部 部長 横路広美さんにお聞きしました！

作業工程

1 上部旋回体、下部旋回体の取り付け



2 フレームの取り付け



3 下部ブームの取り付け



4 ウェイトをつける



5 クレーン車を用いてブームを継ぎ足し長くしていく



玉掛け、クレーン、合図など各作業に資格が必要です。資格の取得には、実地試験の他に筆記試験も必須です。解体の際には、この逆の順で行います。

クローラーを扱う際に気をつけていること

重量物を吊る手順としては、まずは指詰めや挟まれなど安全に気をつけています。また、吊る品物の重量によってワイヤーの種類を適切に選定することが必要です。ワイヤーの種類は吊る品物の重量を考えて人が判断します。また、周囲の安全確保を徹底しています。まず、クレーンの旋回方向に人がいないかを確認し、その上で、クレーンで重量物を吊る際は笛を吹くことで周知します。ワイヤーが切れるということはありませんが、万が一のことがあれば怪我どころでは済まないため、細心の注意を払っています。最も大きな規模の750トンクローラーを用いると、55トンの重量物を持ち上げることができます。

組立での苦労・コツ

吊り荷の角度の調整に気を使っています。水平に吊る、微妙に角度をつけて運ぶなど、吊り荷の用途次第で変わってきます。玉掛けをする位置で調整し、実際に思い描いた角度に吊れているかは目視での確認が必要です。また、部材を持っていくトラックが順調に搬入できるような電話連絡をし、1台下るとら次がくる、というように手配ができれば効率が高く、早く終わります。

解体での苦労・コツ

組立の際は、重量について気にする必要はありません。しかし解体するときは、このブームなら何トンだな、などと考える必要があります。重量について考えないと、ブームが落下するなど、クローラー自体が自立できなくなり非常に危険です。解体は微妙なバランスが求められ危険なため、非常に慎重に行わなければなりません。どのくらいのタイミングでピンを抜くかは、軽く抜くそうかどうかを少しずつ試しながら行います。最後は、長年の経験とカンが求められる仕事です。



—現在の主な仕事内容を教えてください。

クローラークレーンという、移動式クレーンの組立や解体ですね。クレーンを現場に搬入して、ブームと呼ばれるクレーン部分を繋いでいきます。作業員は4〜5人でひと組のチームをつくり、お互いの安全に

株式会社高田クレーン興業
執行役員 クレーン部 部長

Vol.6
よこ じ ひろ み
横路 広美



ク

レーン部の部長を務める横路広美さんは、株式会社高田クレーン興業

へ2001年（平成13年）に中途入社しました。18歳の時からクレーンを使う仕事に携わってきた横路さんに、これまでに印象に残る出来事や今後の目標について伺いました。

—現在の主な仕事内容を教えてください。

クレーン部部長を務める横路広美さんは、株式会社高田クレーン興業へ2001年（平成13年）に中途入社しました。18歳の時からクレーンを使う仕事に携わってきた横路さんに、これまでに印象に残る出来事や今後の目標について伺いました。

—安全対策としてどのような取り組みをされているのでしょうか。

私自身は、作業員に危険がないか監視しています。それ以上に、チームのメンバーで声をかけ合うことが一番大切ですね。作業中は自分で危険に気がつかないことも多く、周りで見ている人の方が危険を察知できるものです。仕事にも声かけが円滑にできるように、日頃からコミュニケーションをとって、信頼関係を築くことを心がけていますね。仕事では厳しく接しますが、休憩中は雑談あり笑いありで楽しく、普段の円滑な人間関係は仕事にも大きく影響してくると思います。

—印象に残っている出来事を教えてください。

35年程前のことです。海洋構造物などに使われるフローティングクレーンに乗っていた時に、荷物を吊る部分のワイヤーが切れて積載物が落下したことがありました。あつという間の出来事で、死を覚悟した一瞬でした。重量物を吊っていたので、少し当たっただけでも骨折などの大怪我や、最悪の場合には命を落とすことにもなりかねません。同様の経験を持つ仲間も多いですが、危険な体験を安全に活かせるように気をつけています。

—やりがいを感じるのはどういった部分でしょうか。

自分で決めた目標時間内に作業が終わった時は達成感があります。もちろん安全第一で、先の工程を考

えながら効率よく作業するように気を配っています。クレーンのオペレーターへの指導も重要な仕事ですね。クレーン操作は自分が一生懸命やっているつもりでも、なかなか上手く扱えないことが多いので、長年クレーンに携わってきた経験からアドバイスをしています。どの作業員にも、コツコツと経験を積んで、技術を向上してほしいと考えています。

—今後の目標について教えてください。

誰ひとり怪我をせず、安全第一で作業をすることですね。部下たちには、与えられた仕事にきちんと取り組み、必ず無事に帰宅してほしいと願っています。

安全第一をモットーに、横路さんの奮闘はこの先も続いていくことでしょう。



NEW INTRODUCTION CRANE 新導入クレーン特集

タカダグループでは年間を通して、新たな機械を多く導入しております。新車を導入し、多くのクレーンを保有していることでお客様の様々なご要望にお応えすることができます。今回は2019年に導入されたクレーンと2020年に導入予定のクレーンをご紹介します！

2019年 導入クレーン

2019年は1年を通して15台のクレーンが導入されました。導入された後、それぞれが各地の現場でその力を発揮し活躍を続けています！

- ピタゴラス 1台
- 16tラフター 1台
- 25tラフター 2台
- 70tラフター 1台
- 70tクローラー 1台
- 90tクローラー 1台
- 120tクローラー 1台
- 200tクローラー 1台
- 350tクローラー 3台
- 500tクローラー 2台
- 750tクローラー 1台



- 70tクローラー 6台
- 120tクローラー 5台
- 350tクローラー 4台
- 750tクローラー 1台

2020年 導入予定クレーン(2020年1月現在)

今年も2020年8月迄に16台の新車の導入が予定されています！



今後も多くの新車の導入を行い、クレーン事業のさらなる展開を行ってまいります！また、タカダグループではオペレーターを募集しています。社員紹介制度があり、紹介いただいた方、入社していただいた方には謝礼金をご用意しています。



YEAR-END PARTY REPORT 忘年会レポート

2019年12月に本社・東京支社において2019年度忘年会がそれぞれ開催されました！2019年の功労を称え合い、2020年の活躍を誓ったその時の気持ちを思い出しながら2020年度も頑張りましょう！忘年会の様子を写真で振り返ります！



◆本社 【日程】2019年12月8日(日)12時開始 【場所】大阪新阪急ホテル2F 紫の間 【参加人数】104名



◆東京支社 【日程】2019年12月22日(日)12時30分開始 【場所】焼肉 龍 【参加人数】29名



Topics



★東京支店安全大会を実施しました！
令和元年度(株)高田クレーン興業東京支店安全大会を12月22日に開催しました。

★12月に4名、1月に5名の新入社員が入社しました！



RinoHotelマネジメント 宮永 実知留さん
RinoHotelマネジメント フイ コング ソンさん
RinoHotelマネジメント マハト ビノドさん
RinoHotelマネジメント ゲン ティ フェさん



ユウテック ギエンワンティエブさん
ユウテック ダウ ワン タイさん
ユウテック レー コンティンさん
高田クレーン興業 小澤 弘太郎
高田クレーン興業 岡本 大希さん

★ホテル オープンします！ 2020年3月10日にWelina Hotel 心齋橋和NAGOMIがグランドオープンします。
■〒542-0082 大阪市中央区島之内2-10-24

